

製品安全データシート

作成: 2007年07月25日

改訂: 2011年04月01日

1. 化学物質等及び会社情報

| | |
|----------------|--|
| 製品名 [構成試薬名] | Genome-Wide Human SNP Nsp/Sty Assay Kit5.0/6.0 [Adaptor Nsp (50 μ M), Sty (50 μ M)、PCR Primer 002 (100 μ M)、Reference Genomic DNA, 103 (50ng/ μ L)、GeneChip Fragmentation Reagent、10X Fragmentation Buffer、GeneChip DNA Labeling Reagent (30mM)、Terminal Deoxynucleotidyl Transferase (30U/ μ L)、5X Terminal Deoxynucleotidyl Transferase Buffer、Oligonucleotide Control Reagent 0100] |
| 会社名 | シスメックス株式会社 |
| 所在地 | 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 |
| 連絡先 | シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 TEL: (078) 991-1911 (代表) FAX: (078) 992-7330 |

2. 危険有害性の要約

GHS 分類の記載

| | |
|-----------|--------|
| 物理化学的危険性 | 該当しない |
| 健康に関する有害性 | |
| 急性毒性 (経口) | 区分外 |
| 急性毒性 (吸引) | 区分外 |
| 発がん性 | 区分2 |
| 環境に対する有害性 | |
| 水生環境急性有害性 | 区分できない |
| 水生環境慢性有害性 | 区分できない |

GHS ラベル要素

GHS 絵表示



発がん性

喚起語

警告

危険有害性情報

発がんのおそれの疑い

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと
指定された個人用保護具を使用すること

緊急措置

曝露または曝露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てをうけること

保管

施錠して保管すること

廃棄

内容物/容器は地域の条例等に従って廃棄すること

GHS 分類に該当しない危険有害性

構成試薬に**医薬用外毒物**を含む

環境への影響が懸念されるため、河川等へ排出されないよう注意する

3. 組成・成分情報

| | |
|-----------------|---|
| 単一製品・混合物の区分 | 構成試薬はすべて混合物 |
| 化学的特性に関する情報 | 水溶液またはその凍結品 |
| 危険有害成分 | 構成試薬うち 5X Terminal Deoxynucleotidyl Transferase Buffer に下記物質を含有し、その他の構成試薬には当該物質、PRTR 法及び労働安全衛生法の対象物質は含まない。前者は本 MSDS に従って取扱い、後者は一般的な注意下で取扱うこと。 |
| 化学名又は一般名 濃度（範囲） | カコジル酸 又は ジメチルアルシン酸 （10% W/W） |
| 化学式 | C ₂ H ₆ AsO ₂ H |
| CAS 番号 | 75-60-5 |
| 労働安全衛生法政令番号 | 情報なし |
| PRTR 法政令番号 | 情報なし |

4. 応急措置

| | |
|-------------|---|
| 吸入した場合 | 必要なら医師の診断を受ける。 |
| 皮膚に付着した場合 | 接触部位を水と石鹼でよく洗う。かゆみ、炎症等の症状が出た場合は速やかに医師の診断を受ける。 |
| 目に入った場合 | 清浄な流水で十分洗眼し、必要なら医師の診断を受ける。 |
| 飲込んだ場合 | 水でよく口中を洗浄し、必要なら医師の診断を受ける。 |
| 応急措置をする者の保護 | 特に必要ない |

5. 火災時の措置

| | |
|-----|-------------|
| 消火剤 | 水、粉末、泡、炭酸ガス |
|-----|-------------|

6. 漏出時の措置

| | |
|----------------------|--------------------------------|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置 | 指定の個人用保護具をつける。処理は風上から行う。水拭きする。 |
| 環境に対する注意事項 | 情報なし |
| 封込め及び浄化の方法・機材 | 情報なし |

7. 取扱い及び保管上の注意

| | |
|-----------|-------------------------|
| 取扱 | |
| 技術的対策 | 正しく測定するために添付文書をお読みください。 |
| 安全取扱い注意事項 | 情報なし |
| 保管 | |
| 適切な保管条件 | 冷所(2～8℃)に密栓して保管する。 |
| 容器包装材料 | 情報なし |

8. 曝露防止及び保護措置

| | |
|------------|-------------------------------|
| 管理濃度 | 情報なし |
| 許容濃度 | |
| 日本産業衛生学会 | 情報なし |
| ACGIH | TWA 0.2 mg(As)/m ³ |
| 設備対策 | 特に必要ない |
| 保護具 | |
| 呼吸の保護具 | 特に必要ない |
| 手の保護具 | 保護手袋 |
| 眼の保護具 | 保護眼鏡 |
| 皮膚及び身体の保護具 | 保護衣など |

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|--------------|-------|
| 物理的性状、形状、色など | 無色液体 |
| 臭い | なし |
| pH | データなし |

| | |
|---------------------|---|
| 引火点 | データなし |
| 比重（相対密度） | データなし |
| 溶解度 | 水及びエタノールなどに可溶 |
| 10. 安定性及び反応性 | |
| 安定性 | 通常の手扱いで安定。試薬としての安定性は添付文書をお読みください。 |
| 危険有害反応可能性 | 情報なし |
| 避けるべき条件 | 情報なし |
| 混触危険物質 | 情報なし |
| 危険有害な分解生成物 | 情報なし |
| 11. 有害性情報 | |
| 急性毒性（経口） | 純物質として(以下同様)：ラット 経口 LD ₅₀ 644 mg/kg |
| 急性毒性（吸引） | ラット 吸引 LCL ₀ 26,000 mg/m ³ /2h |
| 生殖細胞変異原性 | 情報なし |
| 発癌性 | ヒトに対して発癌性をしめす可能性がある(IARC) |
| 生殖毒性 | 情報なし |
| 特定標的臓器毒性（単回曝露） | 情報なし |
| 特定標的臓器毒性（反復曝露） | 情報なし |
| 12. 環境影響情報 | |
| 生態毒性 | 情報なし |
| 残留性／分解性 | 情報なし |
| 生体蓄積性 | 情報なし |
| 土壌中の移動性 | 情報なし |
| 13. 廃棄上の注意 | |
| 残余廃棄物 汚染容器及び包装 | 本品単体の場合、大量の水と共に流してください。 行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、廃棄物処理法に従って適切に処理してください。 |
| 14. 輸送上の注意 | |
| 国際規則 | |
| 国際航空機輸送協会危険物規則 | 輸送危険物に該当しない |
| 国際海上危険物規則 | 輸送危険物に該当しない |
| 国内規制 | |
| 陸上「鉄道／道路」 | 輸送危険物に該当しない |
| 内陸水路 | 輸送危険物に該当しない |
| 輸送の特定の安全対策及び条件 | 容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のないように積載し、荷崩れの防止を確実にを行う。 |
| 15. 適用法令 | |
| 適用される法規制 | 毒物劇物取締法指定令第1条別表1-23、労働安全衛生法第57条令第18条第28号-3、同第57条の2令第18条の2別表9-458 船舶安全法法規則 第2、3条告示別表 第4 毒物類、水質汚濁防止法施行令第2条有害物質 |
| 16. その他の情報 | |
| 一般的注意 | ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。 |
| 略記 | PRTR法：特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 |